



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした  
天栄だからできる少人数教育

2020.1.24

# 教育委員会だより No.102



愛村心（！尊心）を育む天栄村！

発行：天栄村教育委員会

## 天栄村小・中学生による模擬議会開催！

12月26日（木）に本村役場議場にて「天栄村小・中学生による模擬議会を開催しました。昨年度は中学生のみで開催しましたが、今年度より小学生も模擬議員として参加し、10名の模擬議員が村当局へ質問しました。

どの質問も普段の生活から感じたことや要望したいことを基に考えた、鋭い視点の質問ばかりで、答弁した村職員はもちろん、村長、議長を務められた廣瀬議長をはじめ、傍聴された議員の皆様からもお褒めの言葉をいただきました。

模擬議会を経験した感想を聞いてみると、「村民は様々な方で支えられていることが分かりました」、「模擬議会を経験したことで、これからは村のことにもっと興味や関心をもちたい」などの言葉が聞かれました。

模擬議員の皆さんは、今回の経験をこれからの学習や生活に生かして欲しいと思います。



### 【広戸小学校 佐藤未空議員】

- ・商業施設の誘致について
- ・買い物等の不便な状況について



### 【大里小学校 小針杏奈議員】

- ・大里地区の外灯設置計画について
- ・道の駅季の里てんえい前の横断歩道設置について

### 【牧本小学校 廣瀬文佳議員】

- ・村民や児童生徒に対する読書活動推進について
- ・文化の森てんえい図書室の蔵書選定と蔵書数について

### 【湯本小学校 田代博美議員】

- ・人口減少の現状と今後の予想について
- ・人口減少の今後の対策について



### 【天栄中学校 森 優希議員】

- ・村施設でのボランティア活動について
- ・吹奏楽部の楽器の購入について



### 【天栄中学校 添田明悦議員】

- ・温泉施設の建設について
- ・スポーツ施設の充実について

### 【天栄中学校 松川佳太議員】

- ・村のイベント開催について
- ・鳳坂トンネル開通後における産業振興の計画について

### 【天栄中学校 神尾朋哉議員】

- ・村の福祉施設について
- ・今後の福祉施設や介護サービスについて



### 【湯本中学校 星 雪音議員】

- ・台風および大雨被害に対する村の防災対策について
- ・避難所開設の判断基準と住民に対する的確な避難誘導について

### 【湯本中学校 室井朱梨議員】

- ・通信可能範囲の拡大について
- ・村のインターネット通信環境の推進状況について

## 幼・小・中の学び、家庭・地域と学校をつなぐ ～第2回つなぐ教育推進会議～

1月9日（木）に、村内の幼稚園や小・中学校の園長や校長、その他代表者が文化の森てんえいに集い、「第2回つなぐ教育推進会議」を開催し、今年度の取組についての反省と、来年度の推進計画について協議しました。「つなぐ教育」は、本村の重要施策の一つであり、各校園の取組のよさや課題を共有して改善につなげたり、指導力の向上に向けて協議したり、家庭や地域と学校の協働による子どもの育成を目指したりするために開催しているものです。

少子化が進み、教職員数も少なくなる中、それぞれの学校だけではなく、村内全ての学校園が子ども達をどのように育てていくのかについて話し合い、同じまなざしをもって教育活動を展開していくことが求められています。今回の推進会議では、来年度の計画や教育的ニーズに対応する組織再編について中身の濃い話し合いがなされ、天栄村の子ども達のためにできることは何かを見出すことができました。



## 生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していただけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

### ○常松桜さん全国大会出場報告会

12月15日（日）天栄村生涯学習センターで県立視覚支援学校保健医療科1年の常松桜さんの全国大会出場報告会がありました。常松さんは昨年10月に東京都で行われた第88回全国盲学校弁論大会で見事、優勝しました。また、フロアバレーボール大会でも、3年連続で全国大会へ出場しました。

当日は、村及び体育協会から慰労金が贈られたほか、日頃の活躍を称え、村より表彰状が贈られました。



### ○立志式

12月17日（火）天栄中学校で立志式が開催されました。

今年14歳となる中学2年生が対象で、天栄中学校49名、湯本中学校2名の51名が立志式を迎えました。

式では、一人一人が呼名され、将来の目標を述べた後、天栄中学校代表の網藤彩乃さんと湯本中学校代表の星雪音さんへ立志証書が手渡され、最後には生徒全員で式歌「生命がはばたくとき」を歌い大人への第一歩となる節目を実感していました。



### ○つなぐ英語教育推進事業

12月21日（土）天栄中学校に、早稲田大学国際教養学部の学生サークル「セカクル」の皆さんが来校しました。

国際的な視野を養うことを目的に開催しており、英語をツールにふるさとの良さを世界の人々に伝えるためにはどうすれば良いか考え、発表を行いました。生徒は、どうすれば良いか、セカクルメンバーに積極的に英語で話しかけており、日頃の英語教育の重要さや必要性を感じ取っていました。

